



川本中学校
学校だより

川本町立川本中学校

2025 (令和7) 年12月25日(木)

〒696-0004 島根県邑智郡川本町川下1112番地

TEL 0855-72-0408 FAX 0855-72-1762

E-mail info@kawamoto-jhs.kawamoto-town.jp

2学期を振り返って ～終業式の話より～

校長 山岡 修子

長かった2学期も、今日が最終日となりました。今学期は、体育祭、文化祭、出雲自主研修、修学旅行、職場体験など、大きな行事が続きました。生徒会スローガン「星」に込められた願いのように、体育祭や文化祭では、その一瞬にかけて、全校生徒がつながっていく姿が本当にすばらしかったです。2学期の始業式でお話したように、「一步前へ」の気持ちをもって、自分の殻を破り、挑戦した人もたくさんいたことと思います。本当にありがとうございました。

また、これらの集団活動は、自分の思いだけで行動することはできず、人とのすれ違いを経験することもあったのではないのでしょうか。「人間」という漢字が、人の間と書くように、私たちは、人の間で生きています。人はみんな違います。考え方も人それぞれ違います。人の間で生きていくと、時にはすれ違い、悩むこともあるかもしれません。しかし、「相手の思いを知る、自分の考えを伝える、お互いを認め合う」ことで、よりよい関係を築いていくことができると思います。

今学期、いろいろな人との関わりの中で、一步前へ踏み出すことができた人もいます。その経験が、また次への成長につながっていくと思います。

3年生は、体育祭や文化祭、生徒会活動において、後輩たちを大切にしてくれました。集団で力を合わせて一つの行事を創る楽しさを後輩たちに見せてくれたこと、感謝しています。次は、自分の進路実現に向けて、粘り強く取り組んでください。みなさんなら、きっと乗り越えていけます。

2年生は、大きな行事である修学旅行を経験し、一段と学年の団結力が高まりました。修学旅行の添乗員さんに、「あいさつがとても気持ちいいですね」と褒めていただきました。みなさんの強みを活かし、これから、川本中学校を引っ張っていってくれることを期待しています。

1年生は、大きく成長した2学期になりました。初めての合唱フェスティバルでは、学年でまとまっていく心地よさを感じたことと思います。みなさんは、間もなく、先輩と呼ばれる立場になります。後輩に誇れるよう、さらに自分を磨いてくれることを期待しています。

いよいよ、明日から冬休みに入ります。冬休みは、家族と過ごす時間、自分を見つめる時間、そして、新しい年を迎える準備の時間でもあります。ゆっくりと自分の心と体にエネルギーを満たすとともに、無事に一年を過ごすことができたことに感謝し、「おかげさま」の気持ちで、この年末年始を過ごしてほしいと思います。「おかげさま」という言葉は、目に見えない存在や、陰で支えてくれる人たちへの感謝が込められた日本ならではの表現です。みなさんをいつもそばで支え、応援して下さっている人たちに、ぜひ、「ありがとう」を伝えてください。

☆「川本町人権を考えるつどい」の感想より



- ・私はスマホの使用時間が長すぎて、寝る時間が少なくなってしまうことがよくあります。今日の話聞いて、寝る時間をしっかりとろうと思いました。(1年生)
- ・自分がおもしろいと思うことと、人がおもしろいと思うことは違うという話を聞いて、私もこれに関係することで失敗したことがあるのでよく注意していきたいと思いました。人のことを大切にするためにも、ネットは気をつけなといけないなと気が引きまりました。(1年生)
- ・中学生の犯罪事例をたくさん見ました。中学生でも逮捕されるし、一番親に迷惑がかかると気づきました。私たちが勝手にやったことが周りの人に害を与えるということを忘れずにいたい。(2年生)
- ・自分の人権だけでなく、相手の人権を守らないといけないなと思いました。相手を傷つけることがないように気をつけていきたいです。人と自分のおもしろいことは違うということを覚えておきたいです。(2年生)
- ・少しの悪口で犯罪になってしまうと知って、発言には気をつけたいと思いました。また、被害者にも加害者にもならないようにしたいと思いました。(3年生)
- ・自分でも気づかぬうちに犯罪に関わっていることがあると思うと、とても怖いなと思いました。だから、今のうちに家の人と確認しておきたいです。インターネットは便利ですが、その分、リスクもあるということを知っておきたいです。今回の講演は自分の身近なことだったので危機感を感じました。(3年生)

12月4日、悠邑ふるさと会館で開催された集いに全校で参加しました。

演題：インターネットに潜む危険

～その仕組みを知ることによって防げる被害～

講師：嶋田 亜紀氏



<めざす学校像>

- 一人一人のよさが大切にされる
誰もが安心して過ごせる学校
- 地域とともに歩み、地域から
信頼され応援される学校



<3年生 生活習慣病予防教室 (12/16) >

<1年生 フィルティスポスター配布活動 (12/19) >

*** 令和7年の生徒会活動を終えて ***

12月25日に行われた生徒総会をもちまして、令和7年の生徒会活動が終わりを迎えました。この一年間、川本中学校がよりよい学校になるよう、学校の中心となって活動し、全校生徒をまとめてくれた生徒会役員の皆さん、本当にありがとうございました。令和7年の生徒会活動が川本中学校に新たな伝統を築き、そのバトンが新生徒会に引き継がれていくのだと思います。ここでは、生徒会三役からのメッセージを紹介します。(敬称略)

生徒会長 河部 準真

僕は、生徒会長をして、全校の団結力を高め、みんなで学校を盛りあげ、創りあげることが目標として頑張りました。そして、この一年をとおして、一人一人があいさつをしっかりできるようになったことが良いなと思いました。その結果、人とのコミュニケーションがよくなって、団結力が高まったと思います。自分は、みんなが自分の指示を聞いて、協力しながら動いてくれたことが一番うれしかったです。最後に、来年の川中生に向けて、あいさつは続けてほしいと思います。そして、互いの意見を受け入れながら、また新しい川中を創ってほしいです。

生徒会副会長 西川 実花

私は、一年間、副会長として、会長を支えてきました。特に、全体の動きを見ることを頑張ってきました。行事の時など、みんなで仕事に分担できるように、周りをしっかり見て、準備の指示が出せるようになりました。

また、全校のみんなや生徒会総務の人たちと協力して、行事を成功させた達成感を人一倍感じられた年となりました。

来年も、明るく、仲のよい川本中学校を創りあげてください。

生徒会副会長 福田 結唯

私は、生徒会副会長として活動する中で、あいさつに力を入れました。毎日、気持ちのよいあいさつを続けることで、あいさつの大切さを改めて実感するとともに、学校全体の雰囲気がよくなっていったと感じました。

また、私は、責任感と周りを見る力が身についたと思います。この一年間の活動は、大変なことが多かったけれど、行事の度に、達成感を味わうことができました。

1・2年生のみなさん、これからも自分たちらしく、自分たちの手で、素敵な川本中学校を創りあげてください。

「川本中学校を よいよくなる会」を 実施しました

12月15日、生徒会企画として、全校で「川本中学校をよいよくなる会」を実施しました。全学年縦割りの班ごとに、川本中学校の課題や課題解決の方法を話し合い、発表しました。

各班からは、反射タスキのこと、物を大切にすること、提出物のことなどの課題が出されました。会の最後に、生徒会長の河部さんより、「今日、みんなで話し合ったことを一人一人が意識して学校生活を送りましょう。」と話がありました。全校みんなで、よりよい川本中学校を創っていきましょう。



表彰の記録・大会結果

<交通安全作文コンクール>
金賞 2年 樋口 翼

<吹奏楽部>
全日本アンサンブルコンテスト
島根県大会 中学生の部 (12/13)

川本中学校 管打八重奏 金賞
中国大会(2/7)に出場します。
応援よろしくお祈りいたします。

保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました

学期末の三者面談、期末懇談にはご多用のところお出かけたいただき、ありがとうございました。また、学校評価アンケートにもご協力いただき、ありがとうございました。結果については、今後の学校だよりでお知らせいたします。

皆様に支えていただいたおかげで、生徒たちが大きく成長した2学期となりました。心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。今学期の終わり、そして新しい年を生徒たちが無事に迎えられることが、学校にとりましては何よりの喜びであり、幸せです。引き続き、お力添えいただきますよう、よろしくお祈りいたします。皆様にとって、穏やかに温かい新年となりますことを心よりお祈りしています。

